

群馬県イノシシ適正管理計画(第二種特定鳥獣管理計画・第四期計画)

資料(案)

目 次

1	イノシシの計画策定状況	1
2	イノシシの農林業被害の推移	2
3	遊休農地（耕作放棄地）、竹林、広葉樹面積の推移	4
4	河川整備の状況	6
5	侵入防止柵の設置状況	8
6	捕獲体制等の状況	9
7	狩猟登録者の推移	10
8	狩猟免許所持者の推移	11
9	イノシシの捕獲推移	12
10	イノシシの狩猟における捕獲効率	14
11	イノシシの推定生息頭数	15
12	イノシシの予測生息頭数と年間必要捕獲頭数	16
13	イノシシの市町村別の年間必要捕獲頭数	18
14	豚熱発生等の状況	19

1 イノシシの計画策定状況

表1 イノシシの計画策定及び一部改正

年月	計画	主な内容
平成22年 10月	第一期	計画策定 (捕獲目標頭数:7,500頭/年)
平成25年 8月		一部改正 (狩猟期間延長の廃止:終期2月末日→終期2月15日)
平成27年 3月	第二期	計画策定 (捕獲目標頭数:7,500頭/年)
平成28年 3月		一部改正 (指定管理鳥獣捕獲等事業の追加)
平成28年 8月		一部改正 (捕獲目標頭数:7,500頭/年→13,000頭年) (狩猟期間の延長:終期2月15日→終期2月末日)
平成31年 3月		一部改正 (捕獲目標頭数:13,000頭/年→6,000~9,000頭/年)
令和2年 3月	第三期	計画策定 (捕獲目標頭数:12,000頭/年)

出典:鳥獣被害対策支援センター

2 イノシシの農林業被害の推移

(1) 農業被害額

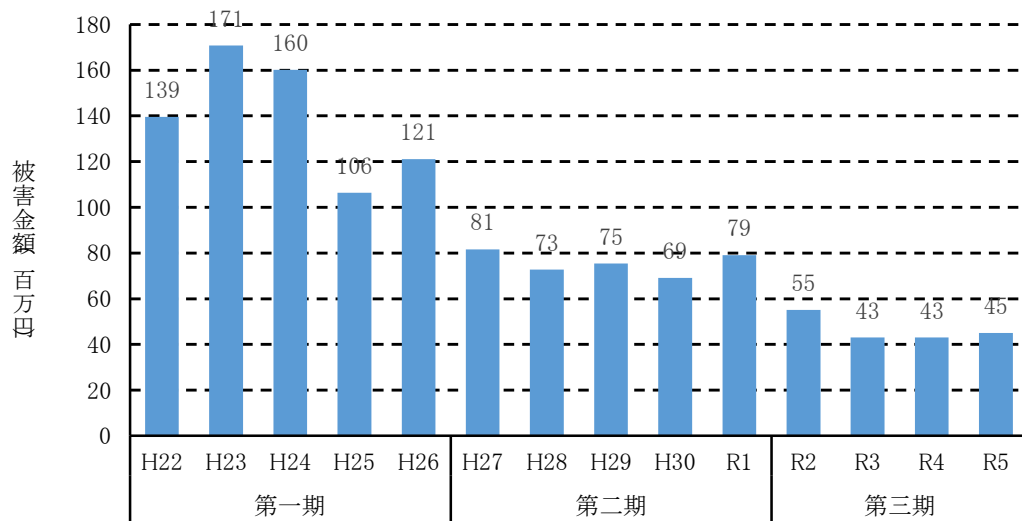


図1 イノシシによる年度別農業被害額
出典: 蚕糸特産課

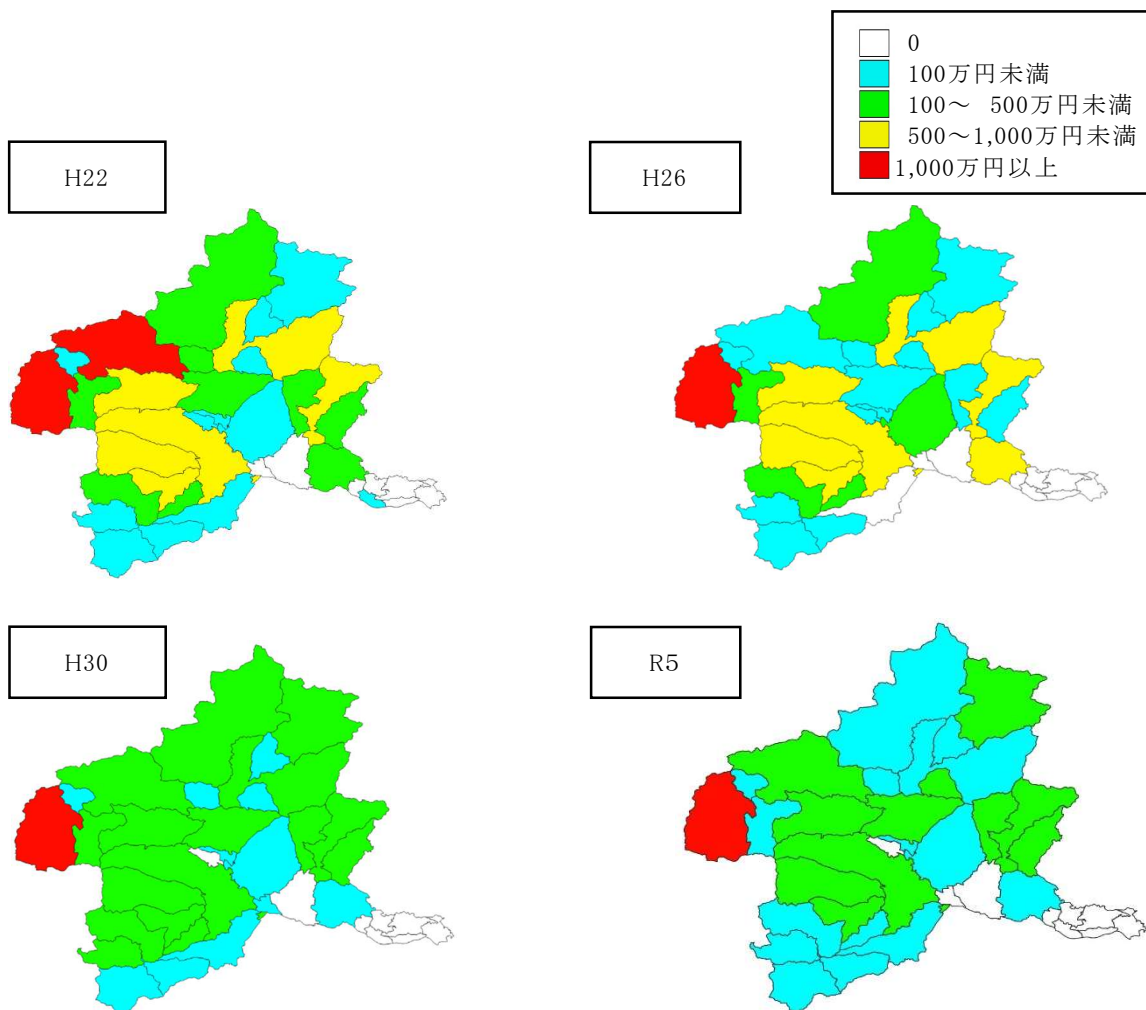


図2 イノシシ市町村別農業被害額の推移

出典: 鳥獣被害対策支援センター

(2) 林業被害額

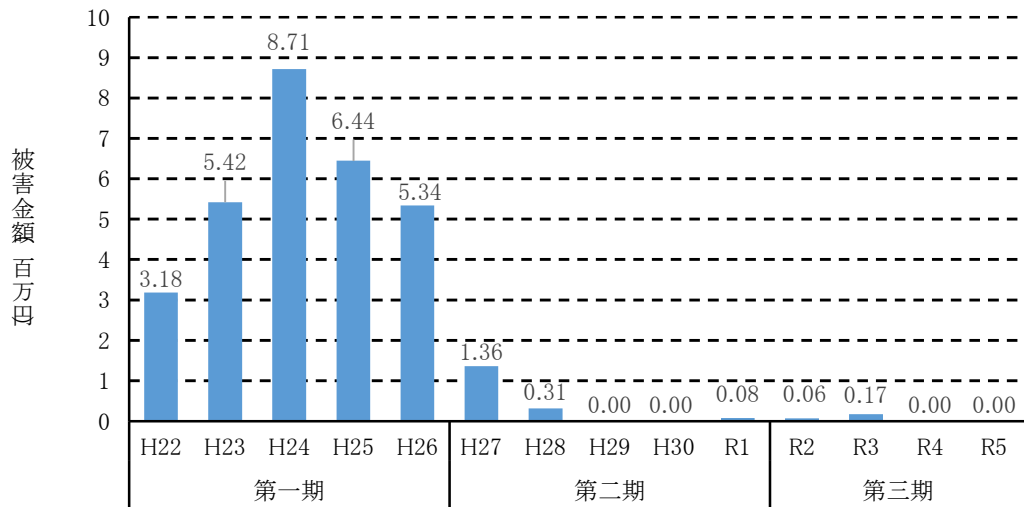


図3 イノシシによる年度別林業被害額

出典: 林政課

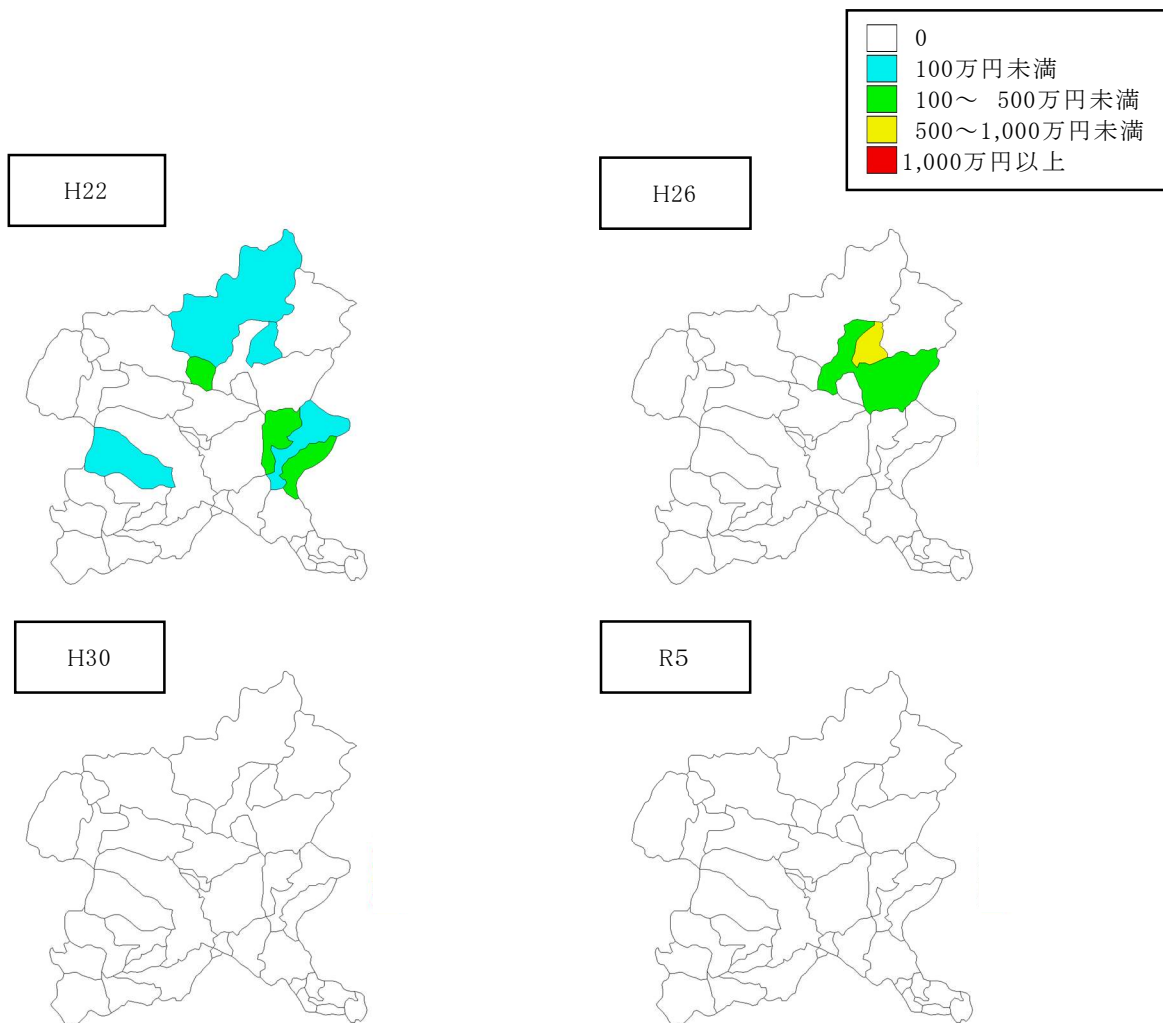


図4 イノシシ市町村別林業被害額の推移

出典: 鳥獣被害対策支援センター

3 遊休農地（耕作放棄地^{※1}）、竹林、広葉樹面積の推移

(1) 耕作放棄地

表2 耕作地・耕作放棄地の年度別面積

年度	耕作地 (ha)				耕作放棄地 (ha)			放棄地率 (%) (B/A+B)
	田	畑	樹園地	合計(A)	農家所有	非農家所有	合計(B)	
S50	34,105	31,411	25,684	91,201	774		774	0.8
S55	32,991	29,371	22,644	85,006	1,016		1,016	1.2
S60	30,500	28,877	18,853	78,230	1,472		1,472	1.9
H2	29,126	31,029	11,844	71,999	3,662		3,662	4.5
H7	26,465	31,743	6,907	65,115	4,531		4,531	6.5
H12	24,505	30,266	3,479	58,249	7,082		7,082	10.8
H17	20,789	26,754	2,278	49,822	7,670	6,109	13,779	21.7
H22	20,560	25,703	2,076	48,340	7,193	6,708	13,901	22.3
H27	19,501	23,970	1,739	45,210	6,998	7,043	14,042	23.7
R2	17,631	21,385	1,357	40,374				

※ 耕作放棄地は、H17 から非農家所有を調査、R2 に調査終了

出典：農林水産省「農林業センサス」

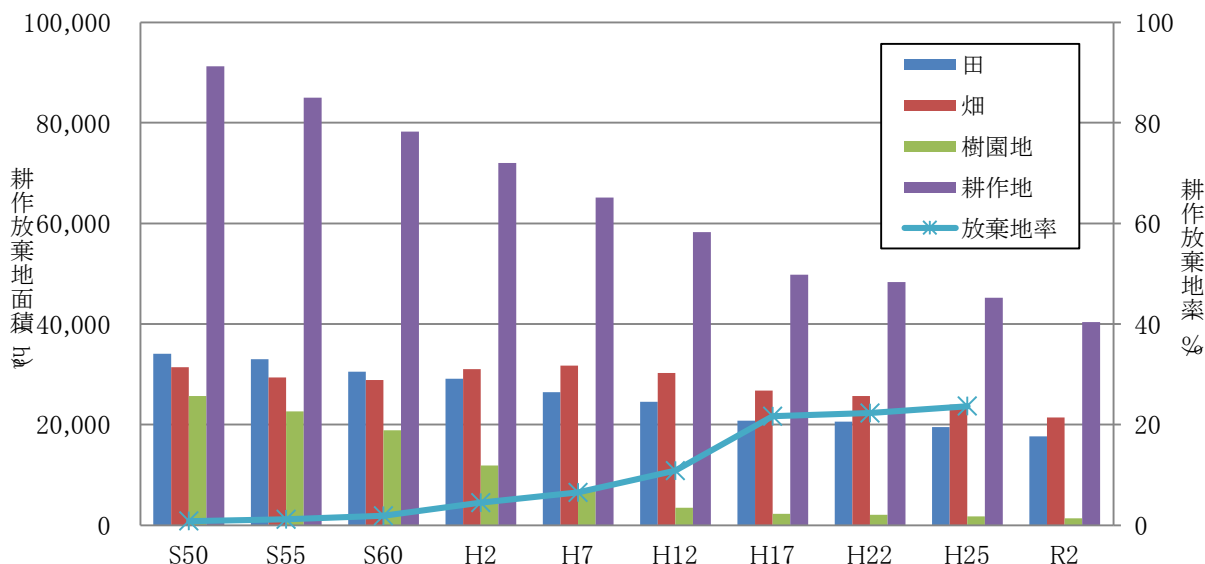


図5 耕作地・耕作放棄地率の年度別面積

出典：農林水産省「農林業センサス」

※1 農林水産省「農林業センサス」で用いられている用語。以前耕作していた土地で、過去1年以上作物を作付け(栽培)せず、この数年の間に再び作付け(栽培)する意思のない土地をいう。

(2) 竹林、広葉樹

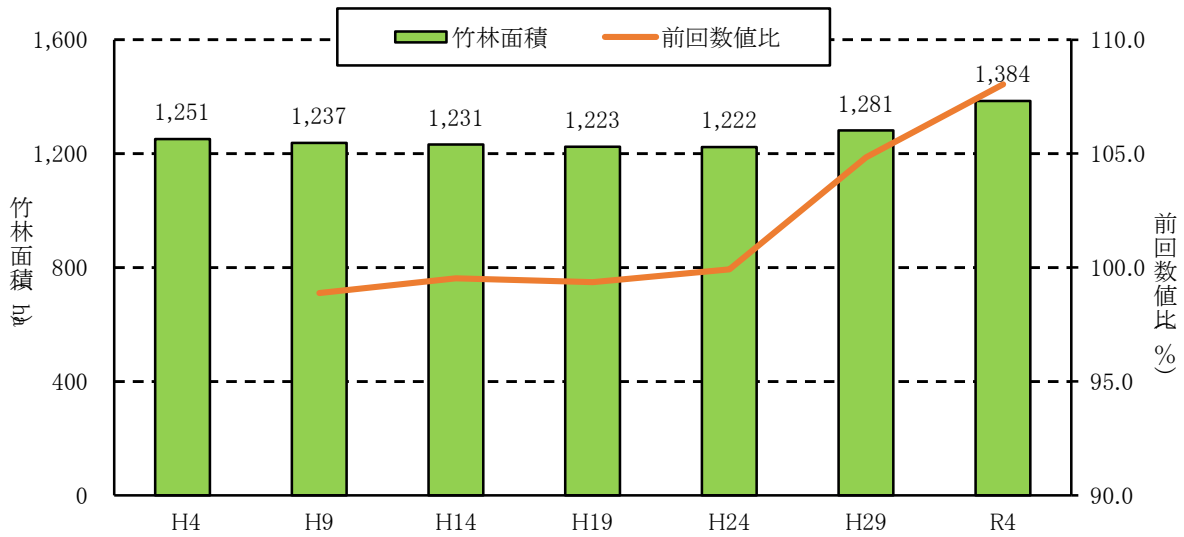


図6 竹林の年度別面積及び前回数値比

※ 前回数値比は、前回の調査時と比較した増減率
出典：林政課「森林林業統計書」

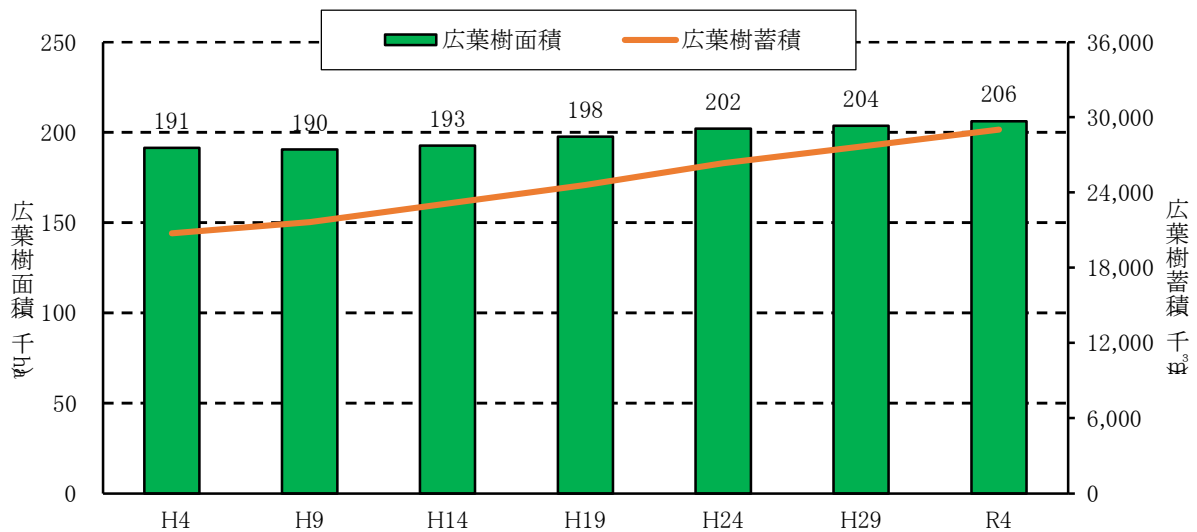


図7 広葉樹の年度別面積及び蓄積

※ 蓄積は、樹木の幹の体積で資源量の目安
出典：林政課「森林林業統計書」

4 河川整備の状況

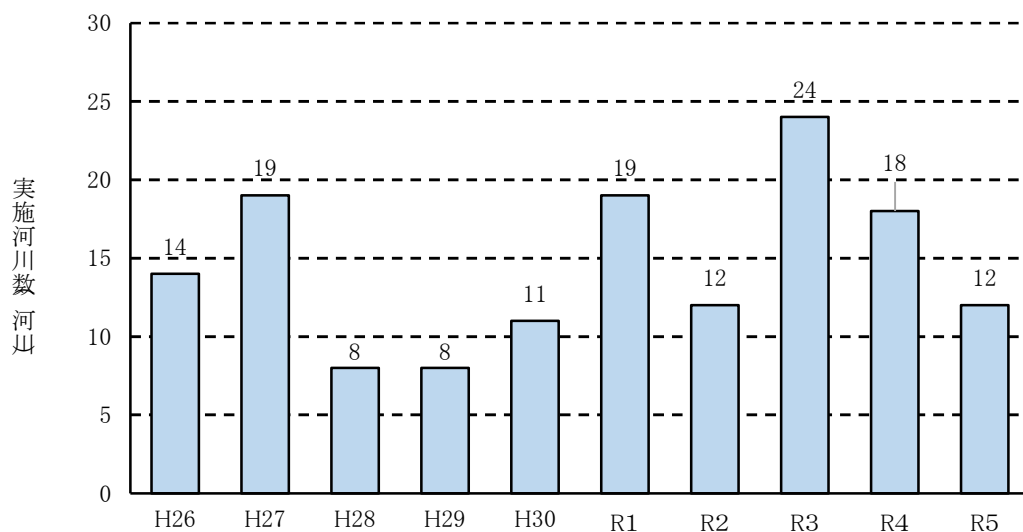


図8 河川における鳥獣被害防止の伐木・刈払い 実施河川

出典:河川課

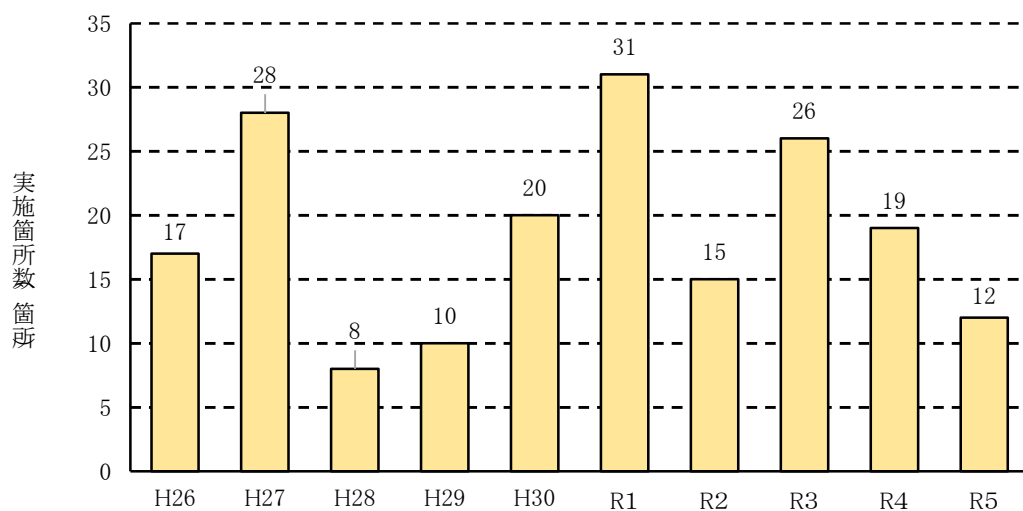


図9 河川における鳥獣被害防止の伐木・刈払い 実施箇所

出典:河川課

表3 河川における鳥獣被害対策の伐木・刈払い

年度	実施河川名(箇所数)
H26	吾妻川、烏川(2)、鮎川(2)、白倉川(2)、天引川、雄川、下川、薄根川、四釜川、発知川、片品川、桐生川、谷田川、鶴生田川
H27	赤城白川、荒砥川、大清水川(2)、染谷川(2)、猿府川、唐沢川、鮎川、鑄川(3)、高田川、丹生川、天引川(2)、雄川(3)、名久田川、反下川、薄根川(2)、片品川(2)、利根川、桐生川、山田川
H28	吾妻川、猿府川、東谷川、鮎川、白倉川、利根川、桐生川、山田川
H29	荒砥川(3)、唐沢川、大清水川、八瀬川放水路、桐生川、山田川、板倉川、歳川
H30	荒砥川(3)、神沢川、粕川、桃ノ木川、碓氷川、烏川、大清水川、八瀬川(2)、八瀬川放水路、桐生川(4)、山田川(4)
R1	観音川、竜ノ口川、藤沢川(2)、寺沢川(2)、荒砥川(6)、神沢川、桃ノ木川(2)、碓氷川、烏川、早瀬川、井野川(2)、唐沢川、天王川、大清水川、八瀬川(2)、八瀬川放水路、蛇川、桐生川(2)、山田川(2)
R2	藤沢川、寺沢川、荒砥川、神沢川、粕川(2)、桃ノ木川、碓氷川(2)、土合川、申田川、八瀬川、桐生川、山田川(2)
R3	神沢川、粕川、桃ノ木川、東神沢川、烏川、早瀬川、唐沢川、天神川、新川、桐生川、山田川、早川、黒川、利根川(2)、碓氷川、鮎川、三名川、三波川、吾妻川、名久田川、四万川、片品川(2)、薄根川、発知川
R4	観音川、東神沢川、烏川(2)、高浜川、矢田川、新川、桐生川、山田川、利根川、粕川、碓氷川、鮎川、三名川、吾妻川、名久田川、片品川、薄根川、発知川
R5	烏川、高浜川、矢田川、桐生川、山田川、粕川、九十九川、鮎川、名久田川、桃瀬川、発知川、利根川

出典:河川課

5 侵入防止柵の設置状況

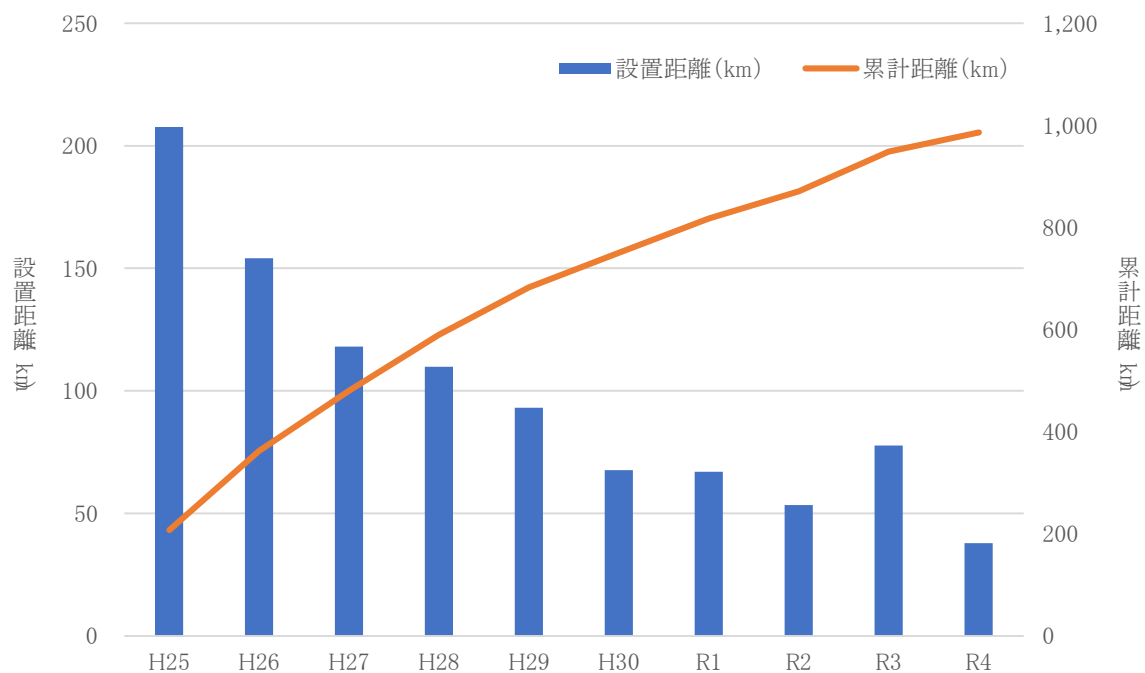


図10 国庫・県単独事業による侵入防止柵の設置距離

出典：蚕糸特産課、農村整備課

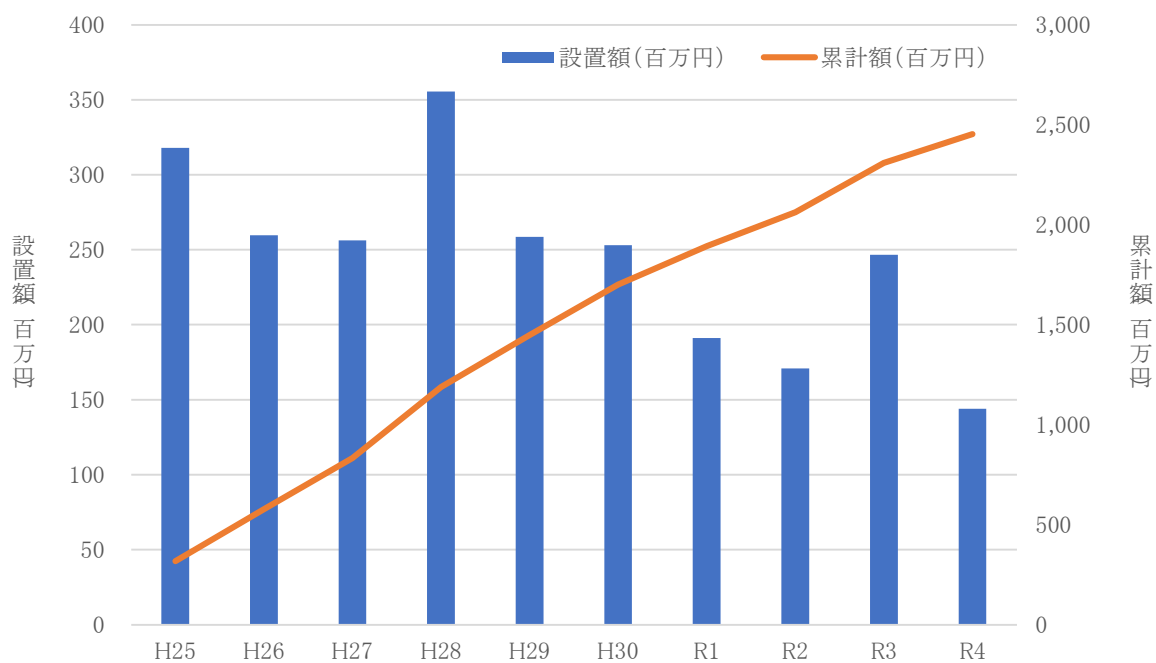


図11 国庫・県単独事業による侵入防止柵の設置金額

出典：蚕糸特産課、農村整備課

6 捕獲体制等の状況

表4 市町村別鳥獣被害防止計画、協議会、鳥獣被害対策実施隊の状況

令和6年4月末現在

市町村名	鳥獣被害防止計画	協議会	鳥獣被害対策実施隊
	策定状況	設置状況	設置状況
前橋市	○	○	○
伊勢崎市	○	○	
渋川市	○	○	○
榛東村	○	○	○
吉岡町	○	○	○
玉村町	○	○	
高崎市	○	○	○
藤岡市	○	○	○
富岡市	○	○	○
安中市	○	○	○
上野村	○	○	○
神流町	○	○	○
下仁田町	○	○	○
南牧村	○	○	○
甘楽町	○	○	○
中之条町	○	○	○
長野原町	○	○	○
嬭恋村	○	○	○
草津町	○	○	○
高山村	○	○	○
東吾妻町	○	○	○
沼田市	○	○	○
片品村	○	○	○
川場村	○	○	○
昭和村	○	○	○
みなかみ町	○	○	○
桐生市	○	○	○
太田市	○	○	
館林市	○		
みどり市	○	○	○
板倉町	○		
明和町			
千代田町	○		
大泉町			
邑楽町	○		
	33	29	26

出典: 蚕糸特産課「鳥獣被害防止特措法に基づく鳥獣被害防止計画」

7 狩猟登録者の推移

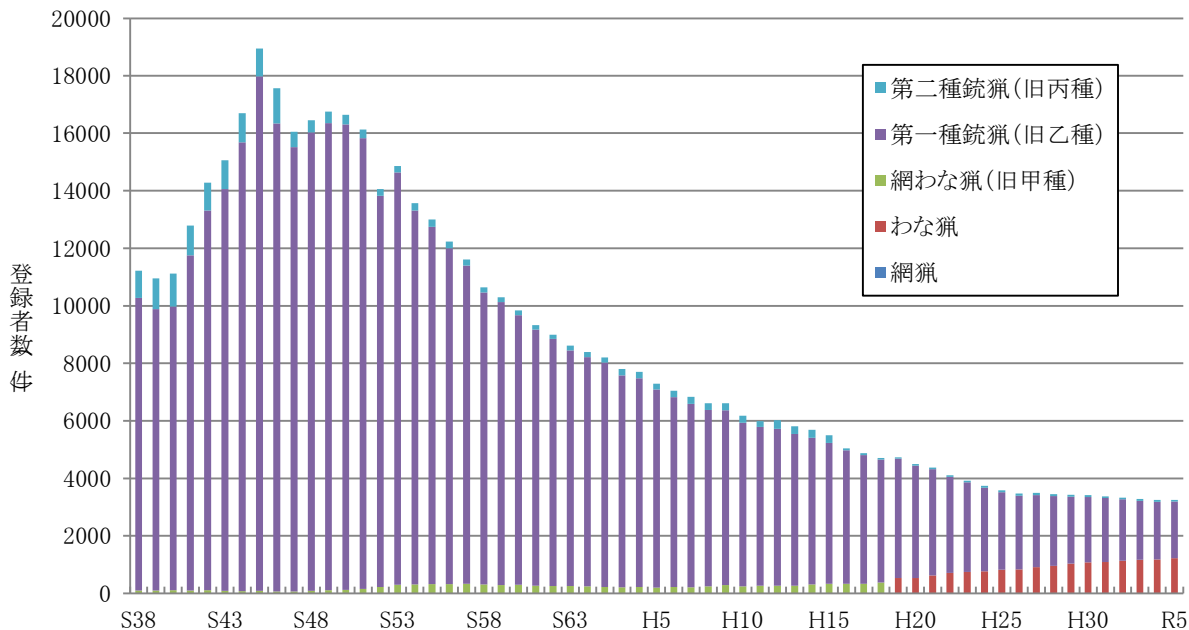


図12 免許別狩猟登録者数の推移
出典:自然環境課「鳥獣統計」

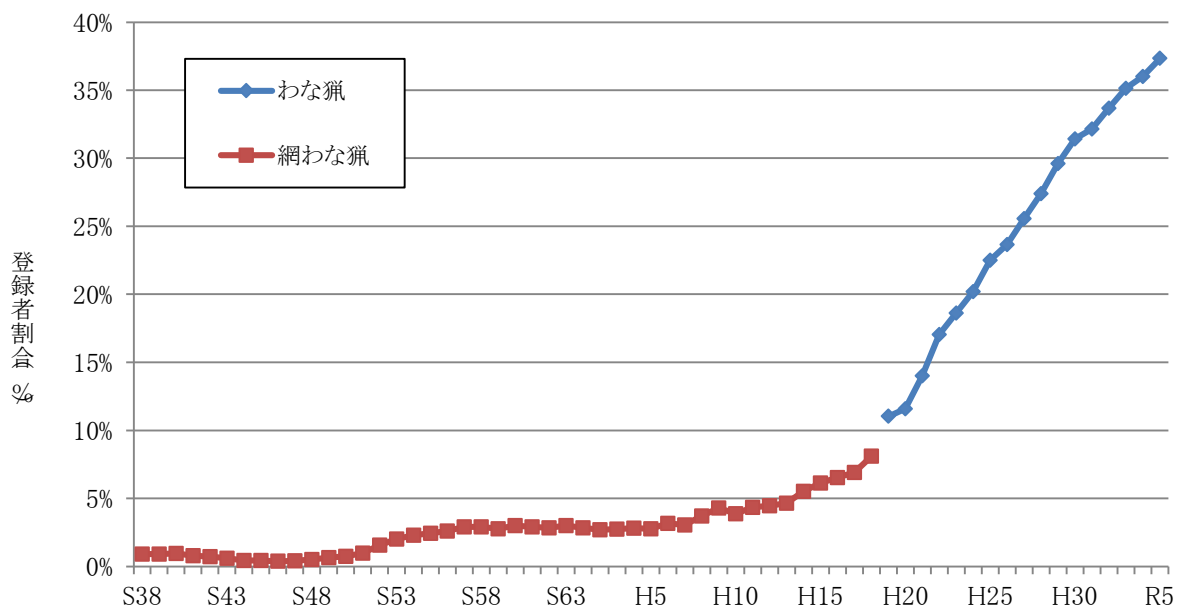


図13 狩猟登録者に占める網わな猟、わな猟登録者割合

※ 網わな猟は平成18年まで、わな猟は平成19年以降
出典:自然環境課「鳥獣統計」

8 狩猟免許所持者の推移

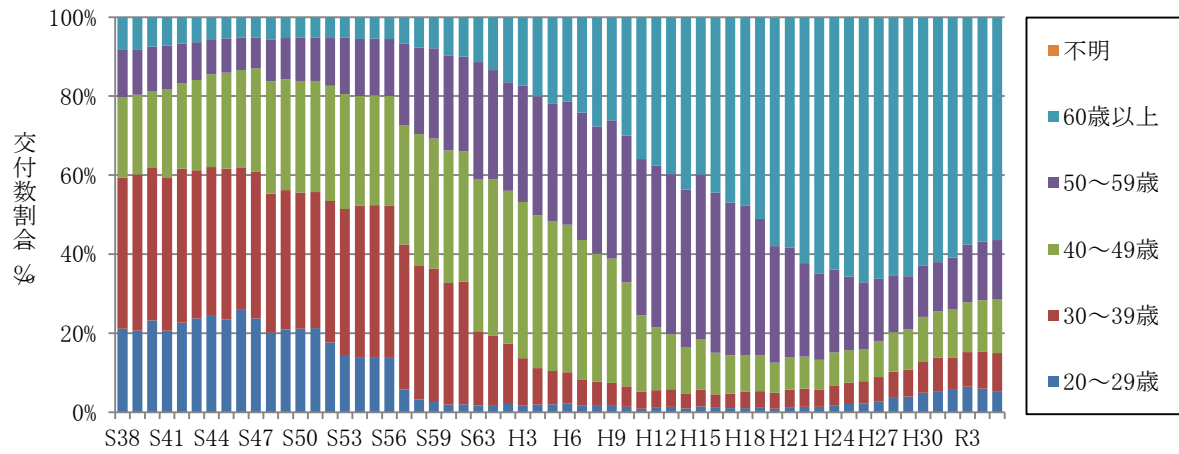


図14 年齢別狩猟免許交付数割合の推移

出典: 自然環境課「鳥獣統計」

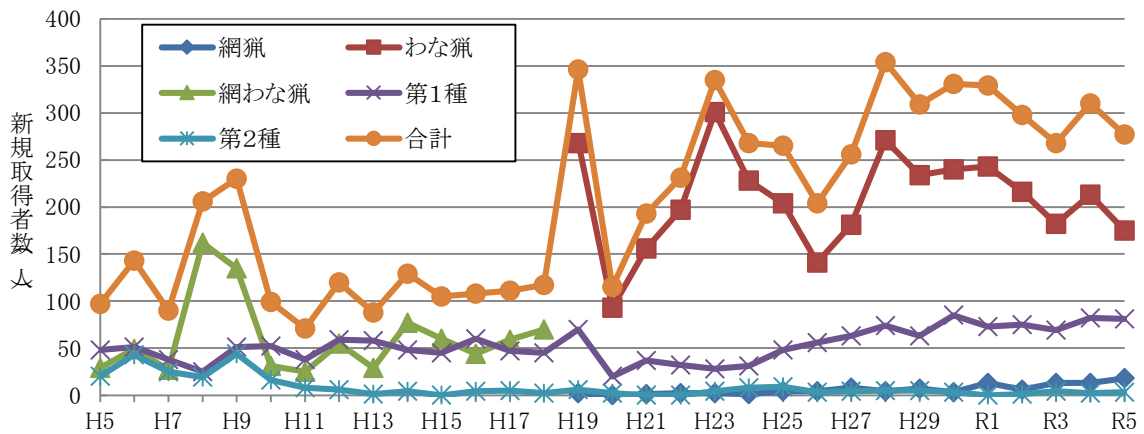


図15 狩猟免許新規取得者の推移

出典: 自然環境課「鳥獣統計」

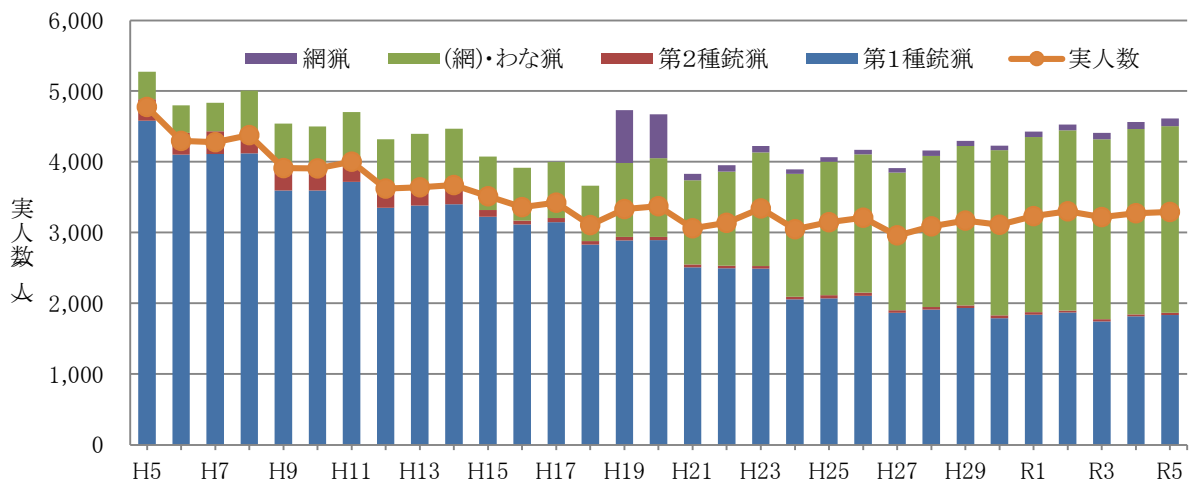


図16 免許別取得者・実人数の推移

出典: 自然環境課「鳥獣統計」

9 イノシシの捕獲推移

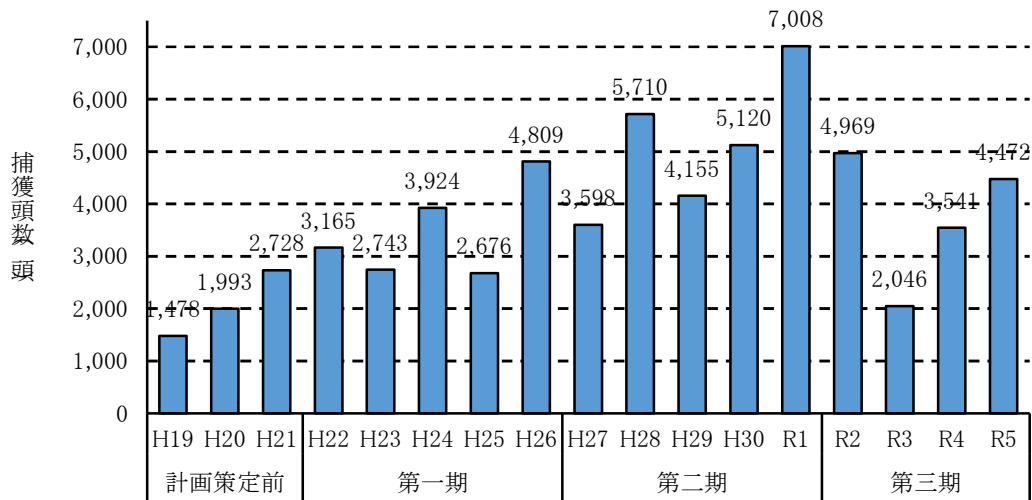


図17 イノシシの年度別許可捕獲頭数

出典: 自然環境課「鳥獣統計」

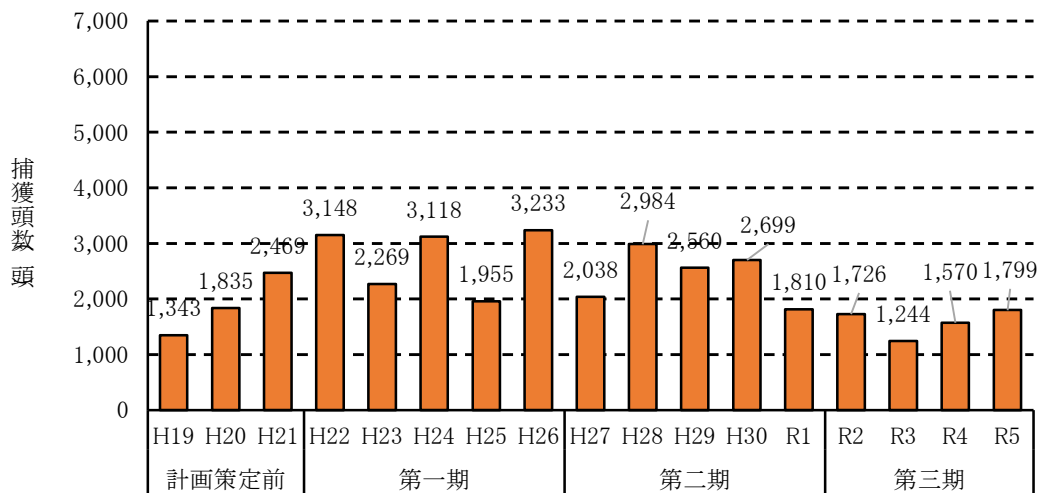


図18 イノシシの年度別狩猟捕獲頭数

出典: 自然環境課「鳥獣統計」

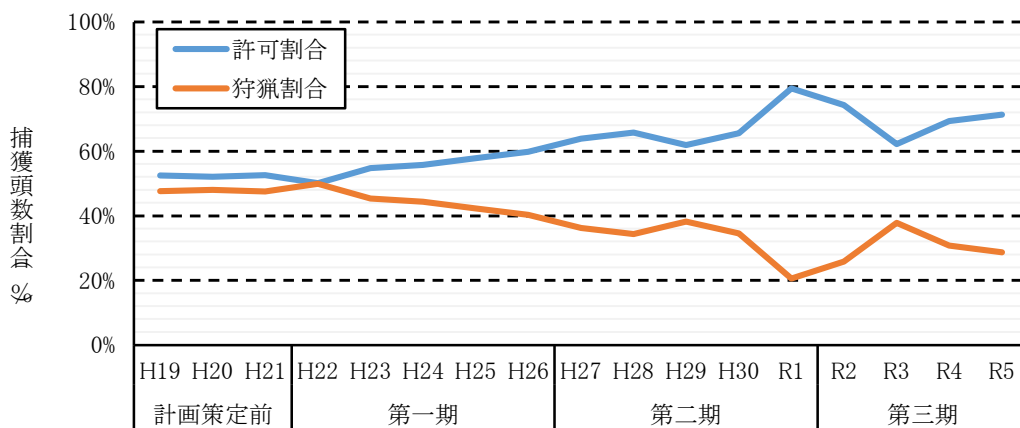


図19 イノシシの年度別捕獲頭数割合(許可捕獲と狩猟捕獲)

出典: 自然環境課「鳥獣統計」

表5 イノシシの市町村別捕獲頭数

(頭)

市町村名	R 3			R 4			R 5		
	許可※	狩猟	計	許可	狩猟	計	許可	狩猟	計
前橋市	101	165	266	164	143	307	177	219	396
伊勢崎市	1	0	1	0	1	1	0	0	0
渋川市	75	62	137	117	92	209	120	82	202
榛東村	0	2	2	4	17	21	2	0	2
吉岡町	0	0	0	0	0	0	2	0	2
玉村町	2	0	2	5	0	5	0	0	0
高崎市	195	81	276	321	88	409	379	54	433
藤岡市	55	19	74	94	40	134	50	25	75
富岡市	182	74	256	370	68	438	385	52	437
安中市	309	104	413	552	274	826	589	152	741
上野村	9	17	26	20	36	56	14	34	48
神流町	17	26	43	26	27	53	8	28	36
下仁田町	85	19	104	126	17	143	144	12	156
南牧村	18	25	43	9	5	14	11	8	19
甘楽町	50	29	79	81	37	118	37	10	47
中之条町	95	40	135	264	73	337	191	92	283
長野原町	44	21	65	106	22	128	86	79	165
嬭恋村	19	60	79	32	43	75	43	79	122
草津町	0	10	10	1	11	12	3	10	13
高山村	37	3	40	58	0	58	39	35	74
東吾妻町	91	72	163	166	114	280	200	76	276
沼田市	64	112	176	106	159	265	168	183	351
片品村	86	85	171	79	53	132	109	58	167
川場村	8	43	51	15	23	38	5	13	18
昭和村	15	8	23	15	13	28	7	11	18
みなかみ町	63	65	128	171	99	270	278	141	419
桐生市	148	52	200	336	56	392	640	210	850
太田市	142	20	162	81	19	100	199	41	240
館林市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
みどり市	135	30	165	222	40	262	585	89	674
板倉町	0	0	0	0	0	0	1	0	1
明和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千代田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大泉町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
邑楽町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	6	6
合計	2,046	1,244	3,290	3,541	1,570	5,111	4,472	1,799	6,271

※ 有害捕獲及び個体数調整

出典：自然環境課「鳥獣統計」

10 イノシシの狩猟における捕獲効率

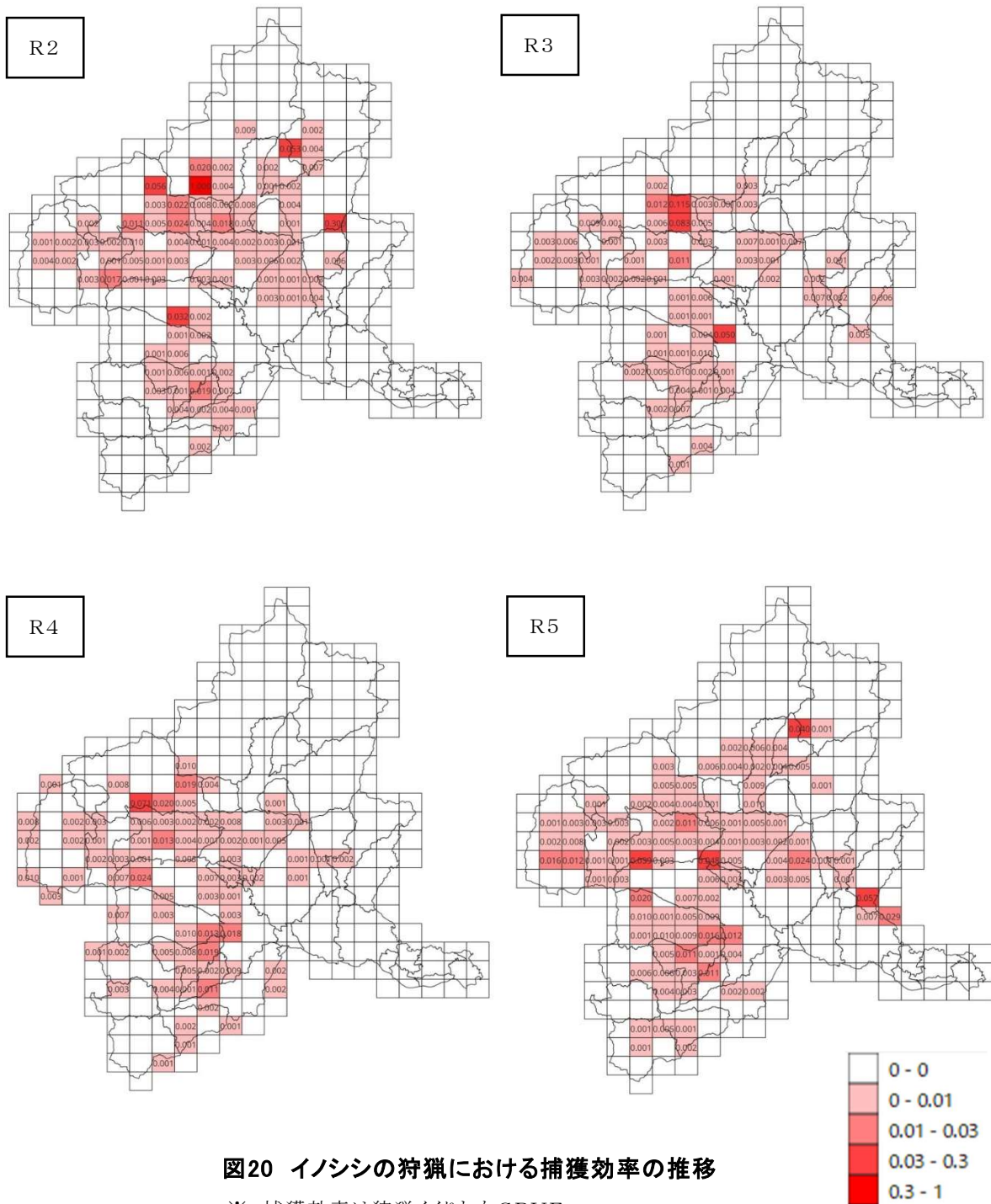


図20 イノシシの狩猟における捕獲効率の推移

※ 捕獲効率は狩猟くくりわなCPUE

出典：鳥獣被害対策支援センター

11 イノシシの推定生息頭数

表6 イノシシの推定生息頭数

(頭)

計画	年度	95%信用区間	50%信用区間	中央値	50%信用区間	95%信用区間
		下限値	下限値		上限値	上限値
計画策定前	H20	9,519	15,051	19,181	24,465	39,200
	H21	10,685	16,458	20,629	25,893	39,755
第一期計画	H22	10,191	15,791	19,817	24,887	38,319
	H23	12,299	18,466	22,787	28,065	41,711
	H24	18,148	23,588	27,197	31,542	42,240
	H25	16,639	21,491	24,733	28,603	38,276
	H26	16,680	21,873	25,330	29,487	39,801
第二期計画	H27	16,393	21,312	24,595	28,485	38,199
	H28	15,736	20,736	24,056	28,032	37,935
	H29	14,463	18,944	21,918	25,484	34,386
	H30	12,763	16,916	19,693	23,009	31,281
	R1	7,162	9,854	11,662	13,838	19,260
第三期計画	R2	4,893	6,871	8,214	9,825	13,843
	R3	6,277	8,364	9,749	11,400	15,482
	R4	6,903	9,347	10,961	12,884	17,639

出典：鳥獣被害対策支援センター「令和5年度イノシシ生息密度調査業務報告書(自然環境研究センター)」

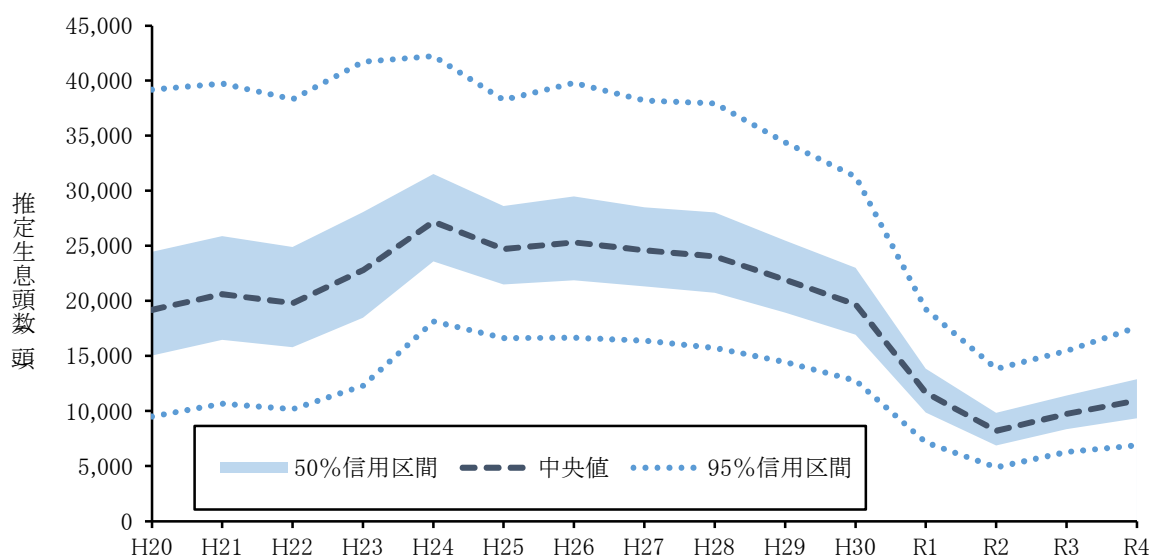


図21 イノシシの推定生息頭数

出典：鳥獣被害対策支援センター

「令和5年度イノシシ生息密度調査業務報告書(自然環境研究センター)」

12 イノシシの予測生息頭数と年間必要捕獲頭数

(1) イノシシの予測生息頭数

表7 イノシシの生息頭数半減(5,000頭)までの予測推移 (頭)

年度	95%信用区間 下限値	50%信用区間 下限値	中央値	50%信用区間 上限値	95%信用区間 上限値
R5	4,328	7,108	9,108	11,621	18,205
R6	3,768	6,194	7,958	10,164	15,936
R7	3,269	5,399	6,955	8,904	14,039
R8	2,824	4,704	6,084	7,823	12,452
R9	2,431	4,095	5,328	6,891	11,106
R10	2,085	3,558	4,667	6,085	9,968

出典: 鳥獣被害対策支援センター「令和5年度イノシシ生息密度調査業務報告書(自然環境研究センター)」

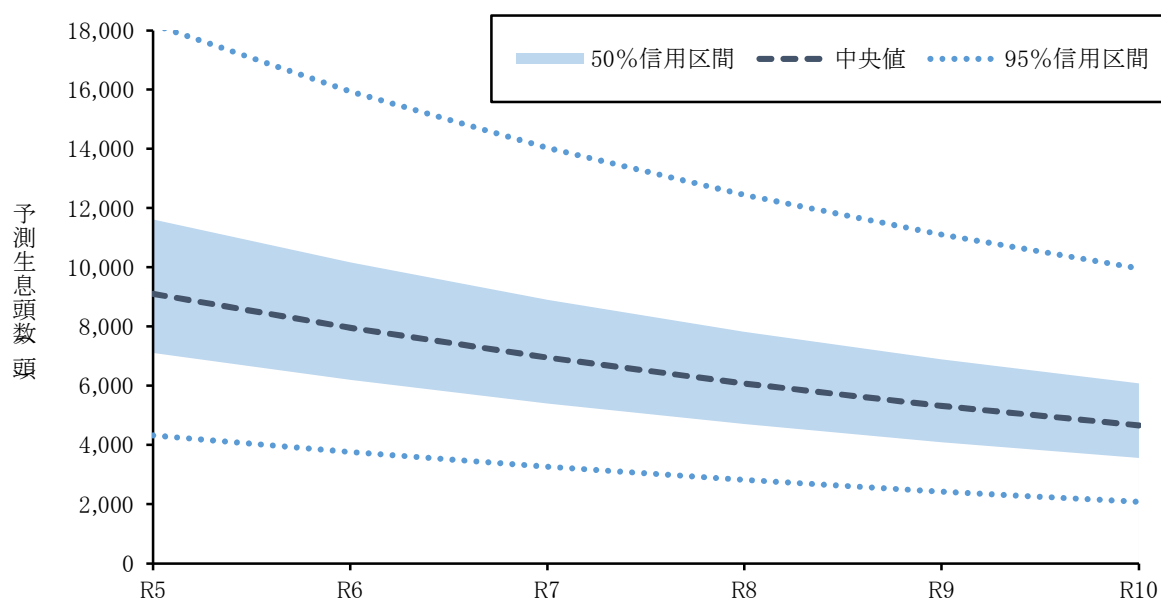


図22 イノシシ生息頭数半減(5,000頭)までの予測推移

出典: 鳥獣被害対策支援センター

「令和5年度イノシシ生息密度調査業務報告書(自然環境研究センター)」

注) 予測生息頭数は、生息頭数の推定によって得られた自然増加率と、令和4年度生息頭数に基づき県内全域の生息頭数を令和10年度末までに半減(5,000頭)する場合の動態予測。この予測は中央値及び各信用区間の値を用いて算出したもので、現実のイノシシ生息状況とは異なる可能性がある。

(2) イノシシの年間必要捕獲頭数

表8 イノシシの生息頭数半減(5,000頭)までの年間必要捕獲頭数 (頭)

年度	95%信用区間 下限値	50%信用区間 下限値	中央値	50%信用区間 上限値	95%信用区間 上限値
R6	1,812	3,102	4,069	5,313	8,724
R7	1,572	2,702	3,557	4,657	7,680
R8	1,357	2,354	3,114	4,092	6,813
R9	1,171	2,049	2,726	3,605	6,074
R10	1,005	1,782	2,386	3,182	5,450

※ 予測生息頭数に基づいた年間必要捕獲頭数の予測値

出典:鳥獣被害対策支援センター「令和5年度イノシシ生息密度調査業務報告書(自然環境研究センター)」

13 イノシシの市町村別の年間必要捕獲頭数

表9 イノシシの市町村別の捕獲頭数と年間必要捕獲頭数

市町村名	捕獲頭数(頭) ※1				年間必要捕獲頭数 (頭) ※2
	R3	R4	R5	平均	
前橋市	266	307	396	323	330
伊勢崎市	1	1	0	1	1
渋川市	137	209	202	183	187
榛東村	2	21	2	8	9
吉岡町	0	0	2	1	1
玉村町	2	5	0	2	2
高崎市	276	409	433	373	381
藤岡市	74	134	75	94	96
富岡市	256	438	437	377	385
安中市	413	826	741	660	675
上野村	43	53	48	48	49
神流町	26	56	36	39	40
下仁田町	104	143	156	134	137
南牧村	43	14	19	25	26
甘楽町	79	118	47	81	83
中之条町	135	337	283	252	257
長野原町	65	128	165	119	122
嬭恋村	79	75	122	92	94
草津町	10	12	13	12	12
高山村	40	58	74	57	59
東吾妻町	163	280	276	240	245
沼田市	176	265	351	264	270
片品村	171	132	167	157	160
川場村	51	38	18	36	36
昭和村	23	28	18	23	24
みなかみ町	128	270	419	272	278
桐生市	200	392	850	481	491
太田市	162	100	240	167	171
館林市	0	0	0	0	0
みどり市	165	262	674	367	375
板倉町	0	0	1	0	0
明和町	0	0	0	0	0
千代田町	0	0	0	0	0
大泉町	0	0	0	0	0
邑楽町	0	0	0	0	0
不明	0	0	6	2	2
県内全域	3,290	5,111	6,271	4,891	5,000

※1 許可捕獲と狩猟の合計頭数

※2 県内全域の年間捕獲頭数 5,000 頭に設定、過去3か年平均値で按分

出典: 自然環境課「鳥獣統計」

14 豚熱発生等の状況（令和6年3月現在）

（1）養豚場における豚熱発生状況

表10 養豚場における豚熱発生

	1例目	2例目	3例目	4例目	5例目	6例目	7例目	8例目	9例目
年月日	令和2年 9月26日	令和3年 4月2日	令和3年 8月7日	令和3年 10月19日	令和3年 11月26日	令和4年 4月22日	令和4年 5月10日	令和4年 6月15日	令和4年 9月21日
場所	高崎市	前橋市	桐生市	前橋市	桐生市	太田市	桐生市	桐生市	板倉町
頭数	5,887	10,207	6,068	3,940	2,632	3,035	5,505	5,232	660

出典：農政課家畜防疫対策室

（2）イノシシにおける豚熱陽性の感染状況

検査期間：令和元年10月～令和6年3月

総検査数：4,914頭　うち豚熱陽性確認数：293頭

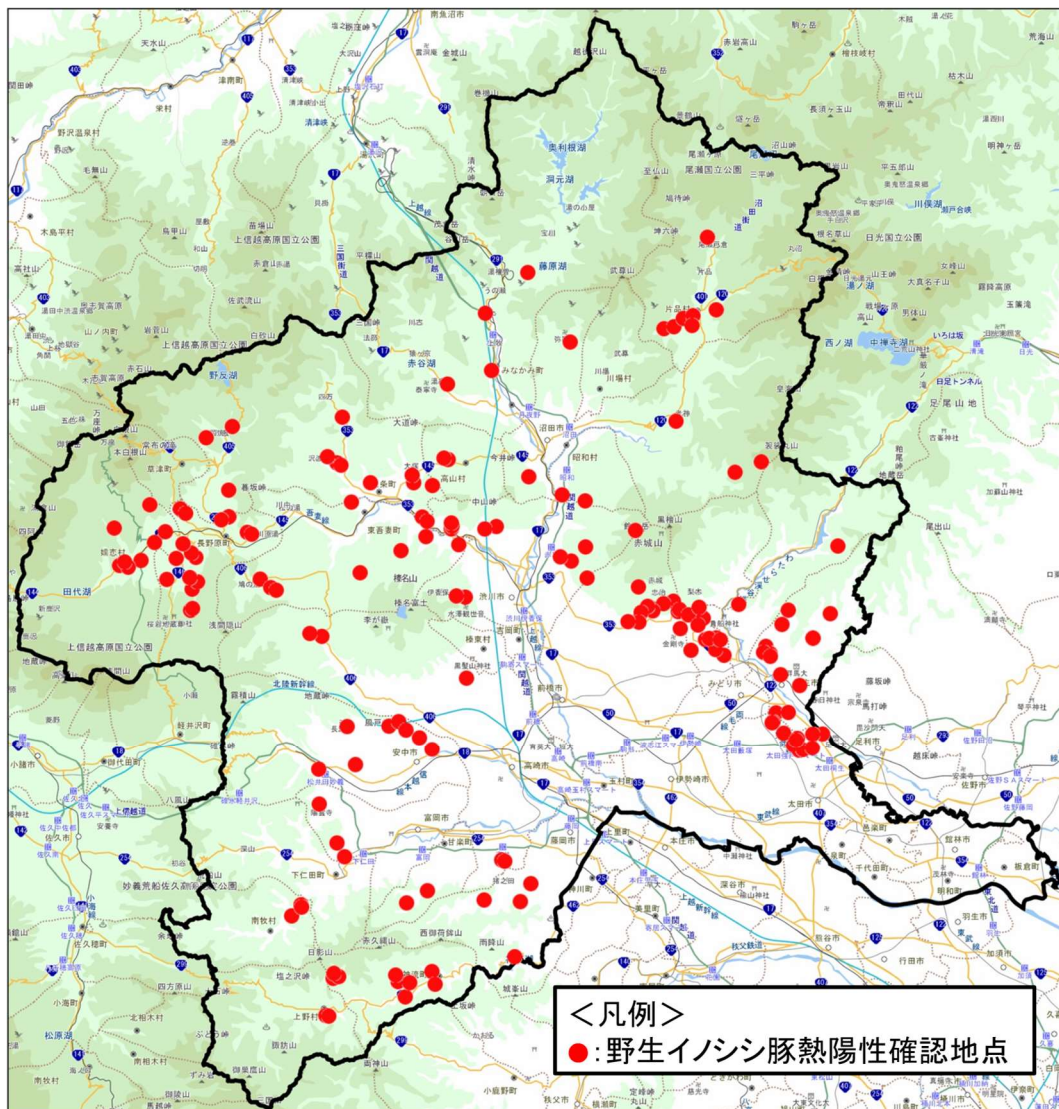


図23 イノシシにおける豚熱陽性確認地点（平成元年10月～令和6年3月）

出典：農政課家畜防疫対策室

(3) イノシシへの経口ワクチン散布状況

表11 イノシシへの経口ワクチン散布

項目 \ 年度	R1	R2	R3	R4	R5
散布地点数 (地点)	411	946	1,364	2,200	2,240
散布個数 (個)	8,392	19,926	28,000	44,000	44,800

出典: 農政課家畜防疫対策室

(4) 豚熱対策に係る河川内の緩衝帯整備状況

表12 豚熱対策に係る河川内の緩衝帯整備

項目 \ 年度	R4	R5
河川数 (河川)	9	10
事業費 (千円)	196,000	200,000

出典: 蚕糸特産課